

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第91号

発行日 2009年6月1日発行

北陸環境取引所

こんにちは、近藤です。地球温暖化が議論されるようになってから久しいですね。私は自動車リサイクル業を通じて環境に関わってきましたが、ちょっとした縁から、北陸環境取引所の代表理事を引受けることになりました。日本環境取引機構さんが中小企業の省エネ支援を目的に、地域における環境取引所設立を促進しており、北陸は全国で14番目の取引所となります。

5月26日に開設記念セミナーとして、日本環境取引機構の向井代表、経済産業省の藤原参事官をお招きし昨年秋よりスタートした「国内クレジット制度」と「環境取引」をテーマにお話しをいただきました。

京都議定書に定められた温暖化ガス削減目標の達成が日本の場合はなかなか難しいそうで、超過した分については、枠に余裕のある外国から排出量を買取らなければならない。どうも今のままでは、多けれ

ば1兆円もの対外資金流出も覚悟しなければならないようだ。それならば、国内で中小企業の省エネ支援を行い、中小企業が大企業へ排出量のクレジットを売却すれば資金の流出は抑制される、そんなわけで、政府は「国内クレジット制度」を導入しました。

この制度の運用により、取組みが十分に進んでいない中小企業・農林業・サービス業などにおける排出削減が促進され、これまで海外へ一方的に過剰に出していた資金が国内へ還流され、また省エネ技術の発展も見込まれています。

「環境取引」はこの国内クレジット制度と企業間の省エネ技術の効果的な伝承の仕組みを組み合わせたものです。北陸環境取引所はこうした環境取引の実践の場となります。京都議定書における削減目標は2012年までに達成させなければなりませんから、残り3年、のんびりとしているわけに行きません。

会宝産業は自然環境との調和を計ることを経営理念としています。この北陸環境取引所が少しでも貢献できればという思いから、当社グループで運営を引き受けることになりました。やるからには、取引が活発になるように取り組んで行く所存であります。

ご興味のある方は下記までご連絡を。

北陸環境取引所運営事務局・会宝総合研究所
TEL:076-237-8167、FAX076-237-1950

担当：鶴、松本



2009年5月20日（水）

石川県産業廃棄物協会 表彰式

5月20日に社団法人石川県産業廃棄物協会の表彰式があり、会宝産業が「優良事業所」、生産部の 中嶋 亨さんが「優良従業者」として会長表彰されました。



社長の代理で出席した
近藤副社長よりコメントをいただきました。

社長代理として石川県産業廃棄物協会の総会に出席いたしました。
そこで今回は石川県産業廃棄物協会より会宝産業が優良事業所、尚かつ当社社員の中嶋亨が優良従業者として会長表彰を頂くことが出来ました。
これも一重に当社と関係のあるお客様、そして社員全員の協力の賜物だと思います。これからも、この自動車リサイクル業を通して静脈産業を代表するという志を持ち、動脈産業と一体となって、この業界及び環境問題に取り組んでいきたいと思っております。



生産部 中嶋 亨 さんから
コメントをいただきました。



会社の推薦を頂き、産業廃棄物協会の功労賞を受賞しましたこと、とても感激いたしました。

入社当時は、何も判らずただ言われたことを一生懸命に作業するだけでしたが、徐々に何をどのようにすれば早く、また効率良くできるかを考える仕事ができるようになり、次には会社ももっと良くなること、お客様がどうしたら喜ぶかを考えて日々の仕事を頑張っていました。

今後は、皆様に信頼され安心して仕事を任せてもらえるプロフェッショナルを目指していきたいと思っております。

これからも元気で、明るく、仲良く、楽しく、そして人に優しく自分に厳しくをモットーとし、何事も前向きに頑張りたいと思っております。

宜しくお願いいたします。本当にありがとうございました。

経費削減の事例

～今月はアライアンス部です～

今月はアライアンス部からの報告です。まずはじめにアライアンスとは、そもそも英語で協調、協力といった意味です。海外からの数多いオーダー、需要に応える為に日本全国のお客様のご協力を頂きながら、各国にコンテナとして部品を搬出している、そんな部署です。営業時に全国のお客様を訪問する機会が幾度かあります。その際、北海道はさすがに飛行機ですがその他は電車を利用する事が多いです。ご存知の方もいらっしゃるかと思いますがJRチケットを買う時に往復割引や乗り継ぎ割引というチケットがあります。それらを活用すると1割近く安くなるケースもあります。また、遠方の出張時は宿泊のためにビジネスホテルを利用します。

できるだけ安い所に泊まる為に色々探しました。その結果、某Sホテルはやすい・キレイ・

うまいの三拍子が揃っています。(主観ですが・・・)全国の主要都市に点在し価格も¥4,980と激安です。それに朝食付で部屋もとてもキレイで快適です。おまけに3回宿泊すると¥1,000のキャッシュバックもあります。そのお金を社員に配るお土産代の足しにする事もしばしばです。新たな売上を創ることも重要ですが、厳しい時代を自分達のすぐにはできる経費削減で乗り切っていくことも同じように重要だと考えています。



今月のありがとう

～ 習慣からの気づき ～

みなさんこんにちは。今回ありがとうカード感想について書かせていただくことになりました国際業務部の高原です。

ありがとうカードを書き始めて、早くも4か月が経ちました。最初はなんのために書くのか、目的を説明されても納得しない感じがありました。また書くくらいなら、直接お礼の言葉を本人に言えばいいと思っていました。それに自分の中では、会社の方針だったので、特になにも考えず毎日1枚ずつ出せばいいだろうという考えでやっていました。しかし、4月の半ばより、とりあえず毎日5枚ずつ書いてみようと思って書き続けました。これを始めたのは



特別に理由があって始めたわけではありませんし、誰かに言われて始めたわけでもありません。それでもやっぱり最初のうちは書いていただけでした。しかし、それがだんだん続けて書いていくと、その日その日の楽しみに変わっていきました。それに、自分が“ありがとう”と書いているはずなのに、なぜか嬉しい気持ちになるのです。うまく言葉に言い表すことができませんが、書いていて気持ちいいと思うようになりました。意味が分からなくても行動してみて、その習慣から気づくことって大事だなと改めて感じました。自分も少しはこの企画の意味が分かったような気がします。これからも、ありがとうカードを書き続けて、気持ちのいい毎日を送っていきたいと思っています。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは。会宝産業の山口です。今月は先月お話しした鉄スクラップについての背景をお話していこうと思います。国内のメーカーが軒並み 50%近くの減産をしているにも関わらず、鉄スクラップの価格はおよそ 1,000 ~ 1,500 円/トンの値上げがありました。ではなぜこのような状況になっているのでしょうか?新聞等を参考に昨年からの動向を簡単に纏めてみました。昨年の 7 月中旬まで続いた原料がとにかく高騰しました。原油が 147 ドルの高値を付けた時期もありましたね。8 月下旬にかけては相場の天井感が出始め、多くの方達は鉄を売り急ぐようになりました。9 月に入り、韓国向けの輸出が再開され一旦は相場が安定するかに見えた所、ご存知“リーマンショック”が起きました。恐慌再来とのニュースを境に世界の消費・生産様式が一気に変わり、先行きの見えない闇の世界に



業界全体が入っていきます。このような恐慌で、中国などが超大型財政対策(雇用の創出)を打ち出し、何とか価格の方も上向き調子でしたが、实体经济はまさにドン底。再び値下がりを起こし、1 月末から 2 ヶ月で約 5,000 円/トンの値を下げました。4 月以降に関しては年初の財政措置が効き出したのか、輸出を中心に動き始め、価格も安定してきました。つまり、不況により、国際的な運賃値下がりのおかげを受けて輸出が増大して、日本国内の減産が続いていても価格が維持されていると言う事が出来ます。まだまだ世の中は不況の真っ最中。先行きが見えない状態が続きますが、情報をどんどん取って皆さんにお伝えしていければと思います。

(参考:日刊市況通信)

今月のクレーム 『ライトの黄ばみ』

皆様こんにちは、国内部品課フロント大森です
今月はライトの黄ばみというもので、お客様にご迷惑をおかけしてしまいました。黄ばみはヘッドライトによくみられるものです。しかしその黄ばみの度合いについては、まだまだ統一されていない部分が見受けられます。

お問合せの際、ライト等は画像にて色合いや状態の確認をとった上でお届けさせていただいております。今回も薄い黄ばみということで手配させていた

だいたのですが、左右で黄ばみの度合いが合わないというクレームをいただきました。画像を見ての印象は人それぞれですので情報を細かくお伝えする事と共に、常にお客様の視点を忘れずに業務にあたって参ります。

<豆知識>黄ばみの原因は、ワックス成分の付着、紫外線がヘッドライトのレンズカバーを構成するプラスチックを酸化させ、ポリマーが結晶化(結晶化により不透明化する)・酸化してしまうということにあるらしいです。確実な情報をお客様にお伝えし、確かなものをお届けできるよう努めて参ります。

申し訳ございません



会宝産業株式会社

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-25
車輛課 (車輛引取り・査定)
電話 076-237-5133
FAX 076-237-1950
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209
金沢市東蚊爪町1-23-3
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
電話 076-237-5138
FAX 076-237-6090
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp>